授業アイデア・高校

読んで終わりにしない！読む→話す→書く

読んだ内容を基に、話して考えを深め、書いてまとめる。領域統合の基本の型です。

高1 英語コミュニケーション（総合）Ⅰ（仮称）　2単位時間（50分×2）

読むこと・話すこと[やり取り]・話すこと[発表]・書くこと

次期学習指導要領とのつながり



統合的な理解・総合的な発揮　英語コミュニケーション（総合）　身近な社会的な話題

資料編では、現行の英語コミュニケーションで、読んだり聞いたりしたことを基に話したり書いたりする領域統合が十分に行われていないことが課題とされ、英語コミュニケーション（総合）（仮称）は領域統合を一層重視する科目として内容の改善を図るとされています。審議まとめは「総合的な発揮」を「理解する」「表現する」「伝え合う」に分けて示し、5領域をバランスよく育てる授業づくりを

促しています。本文の内容を確かめるだけで終わらず、読んだ内容について自分の考えを話し、書いてまとめるまでを一つの流れにします。

P280 P281 資料(外⑩)P10 資料(外㉒)P22 資料(外㉓)P23

ねらい

身近なものを含む社会的な話題の文章から要点を捉え、それを基に自分の考えを形成して、友達と伝え合い、まとまりのある文章で書くことができる。

準備するもの

- 教科書本文、または先生が書いた短い英文（例：食品ロスと値引き販売の取り組み、200語程度）
- 要点整理シート（ワークシート）
- 話し合いの役割カード（司会・質問役・まとめ役）

手順

① **【1時間目】話題に関する写真を見せ、生徒の経験を聞きます。** 10分

> Have you ever bought food with a discount sticker on it? Why was it cheaper?
> 値引きシールの付いた食べ物を買ったことはありますか。どうして安くなっていたのでしょう。

② **本文を読み、概要から要点へと順に捉えます。要点整理シートに「問題」「原因」「取り組み」を英語の語句でまとめ、ペアで確認します。** 20分

③ **要点整理シートのキーワードだけを見ながら、本文の内容を自分の言葉で相手に説明します（リテリング）。聞き手は内容が正しいかを確かめ、足りない点を補います。** 20分

> Explain the main points to your partner in your own words. Don't read the text.

本文の要点を、自分の言葉で相手に説明しよう。本文は読まないでね。

④ **【2時間目】4人班で「自分たちの家庭や学校でできることは何か」を話し合います。役割カードを使い、全員が意見と理由を言うようにします。** 20分

What can we do at home or at school? Give a reason and an example.
家庭や学校で何ができるかな。理由と例を挙げて言おう。

⑤ **話し合いを踏まえ、本文の要点と自分の考えを含む文章（100語程度）を書きます。本文の表現を引用したり言い換えたりして使ってよいことにします。** 20分

⑥ **ペアで読み合い、「本文の要点が正しく入っているか」「自分の考えと理由がはっきりしているか」をチェックし、振り返ります。** 10分

評価（見取り）のポイント

【思考・判断・表現】本文の要点を捉え、それを基に自分の考えを形成して、理由とともに書いているかを、最後の文章で見取ります。【知識・技能】本文の語句や表現を、自分の考えを伝えるために適切に使っているかを、同じ文章やリテリングで見取ります。

うまくいくコツ・アレンジ

- リテリングの前に、キーワードを見ながら何度か声に出す時間をとると、話しやすくなります。
- 本文の語彙が難しい場合は、話す・書く活動で使えるやさしい言い換えを先生が示します。

- 英語コミュニケーション（発信）（仮称）と並行して履修している場合は、同じ話題を発信の授業のディスカッションでも扱うと、科目間のつながりが生まれます。

アレンジ

- 中3では、短い説明文を読み、要点を3文で友達に伝える活動にします。
- 英語コミュニケーション（総合）Ⅱ・Ⅲ（仮称）では、立場の異なる複数の文章を読み比べて、自分の考えを形成する活動に発展させます。

ワークシート（印刷できます）

このページを印刷

ワークシート：Read, Talk, and Write

Find the key points, talk about them, and write your ideas. / 要点を捉え、話し合い、自分の考えを書きましょう。

1. Problem（問題）：_____

_____

2. Cause（原因）：_____

_____

3. Action（取り組み）：_____

_____

4. Keywords for retelling（説明に使う語句）：_____

_____

5. Our ideas（班で出た考え）：_____

_____

6. My paragraph（本文の要点＋自分の考え＋理由）：_____

_____

Name: _____ Class: _____ No.: _____

ほかのアイデア

- 中学の英語で十分伝わる！自己紹介アップデート
- 会話が止まらない！聞き返し・つなぎ方トレーニング
- わたしたちの町、どうする？地域課題ミニディベート
- AIの添削、採用する？しない？意見文の書き直し
- 画面の向こうの高校生と、地域の「ふつう」を比べよう
- AI翻訳で消える「気持ち」を探せ
- 卒業後も伸び続ける！わたしの英語学習デザイン

※ 次期学習指導要領は告示前です。審議まとめ（2026年10月5日）の方向性をふまえた原田英語.comのオリジナルのアイデアです。